



光質コントロール剤

# ☆☆☆レディヒート早分り☆☆☆



これまでのいわゆる遮光資材と違い、レディヒートは光合成に必要な光(パーライト)をより透過し、高温になる近赤外線を反射、さらに作物をしっかり元気にしていく画期的な吹付け式光質コントロール剤です。

●温度は下げたい、日焼けも避けたい、でも光はできるだけ欲しい作物には最適です。

○**処理効果の一例** 吹き付けると外は反射してピンクや緑や白っぽいのに、中から外が見える(光は入る)↓

レディヒート吹付け前



レディヒート吹付け後



吹付け後、内側から外を見ると



↓**テンゲンサイ**(処理区の地温が下がり、欠株少)

無処理区  
欠株多い



処理区  
欠株少ない



遮光率約20%で遮熱率は40%相当です。約5ヶ月付着し、後は自然に雨で取れます。5月から晩夏まで使うと経済的。特にハウス内が梅雨の曇天でも明るく、室温変化が穏

↓**パプリカ**(梅雨の曇天でも処理区は明るい)

処理区  
中が明るい



シルバーネット区  
中が暗い

ハウス内の温度は同等

やかになる為、急激な蒸散も減り、日焼けや尻腐れの予防に効果的。農ビ、P0、ガラスどれにも使えます。

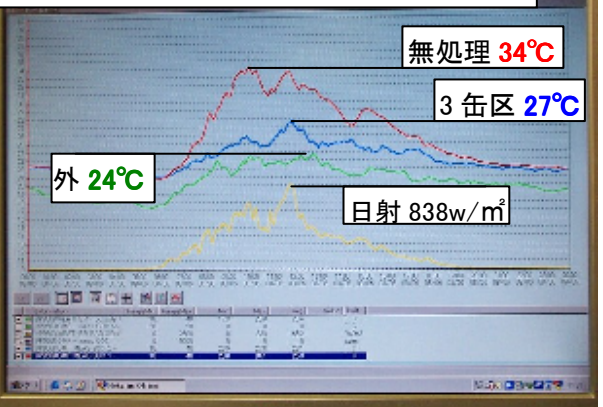
○**温度データの一例**

概要：広島県 1.2ha ガラス 中玉トマト 8月上旬定植

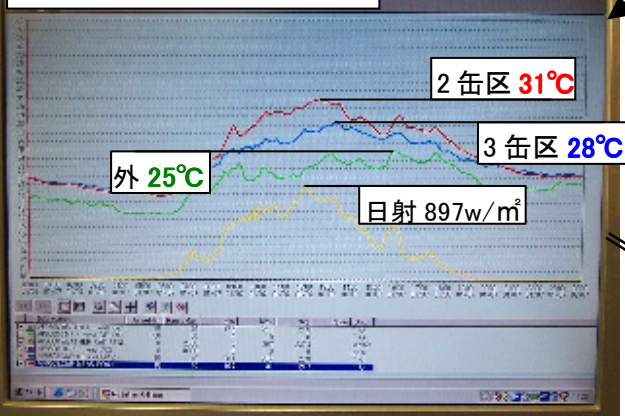
試験内容：6月3日に温室半分にレディヒート3缶/反吹付け、効果を確認した。6月17日に残り半分に2缶/反吹付けた。7月1日ハウス内最高温度は3缶区は2缶区より3℃低かった。

生産者コメント：作年より定植を早めたが猛暑にもかかわらず、定植後徒長や葉焼けもなく、順調だった。40度になることもほとんどなく、作業も楽になった。

2008年6月8日計測 晴れ 3缶/反処理後



2008年7月1日計測 晴れ



更に2缶反  
吹き付け後

梅雨明け  
夏到来

2008年7月24日計測 晴れ

